

**京都府営水道事業経営審議会について**  
**開催結果の概要** （京都府HPをもとに作成）

第8回京都府営水道事業経営審議会（令和元年8月22日）

- 1 会長及び副会長の選出について
- 2 水需要専門部会から京都府営水道水需要予測とりまとめを報告
- 3 料金専門部会から中間報告として答申中間案を説明
- 4 府営水道事業の経営状況、乙訓浄水場における異臭対応について報告

京都府営水道事業経営審議会 第8回料金専門部会（令和元年8月2日）

- 1 審議会答申について
  - ＜今後の予定＞
  - ・ 答申案（本文及び概要版）について、審議内容を踏まえた修正を行い、経営審議会へ料金専門部会中間報告②として報告を行う
  - ・ 令和元年8月22日（木曜日）に第8回京都府営水道事業経営審議会を開催

京都府営水道事業経営審議会 第7回料金専門部会（令和元年7月5日）

- 1 審議会答申について
  - ＜主な意見＞
  - （1）現在の料金に課題が生じている原因や背景については、「はじめに」等でキーポイントとなる事柄（3浄水場の完成、接続）を記述すること。
  - （2）次期料金に関する章と、持続可能な府営水道事業のあり方に関する章の二本立ての構成となっているが、それぞれの関連が不明確であるため、まとまりを考えて記述を。
- 2 アセットマネジメント検討について

京都府営水道事業経営審議会 第6回料金専門部会（令和元年6月4日）

- 1 以下の議題について、事務局から説明、審議を行った
  - ・ 府営水道の次期料金について
  - ＜主な意見＞
  - 今後も上昇が見込まれる経費については、中長期的な抑制努力が必要。
  - ・ 審議会答申について
  - ＜主な意見＞
  - （1）府営水道の現在の経営状況については、丁寧な書き方となるように工夫を。
  - （2）文章構成に一部見直しが必要。

- ・アセットマネジメント検討について

- 〈主な意見〉

- (1) 人材不足に対する受水市町の関心も高い。人材確保の視点も取り入れては。
    - (2) 二元水源による予備力確保で危機管理能力を高めている一方で、そのコストの将来的な動向が、見える化できると期待する。客観的な数値を土台とした上で、今後の議論が進むことに期待。

京都府営水道事業経営審議会 第5回料金専門部会(平成31年4月26日)

1 以下の議題について、事務局から説明、審議を行った

- ・審議会答申について

- 〈主な意見〉

- (1) 日吉ダムの未料金問題や資産維持費の意義、目的等については、分かりやすく丁寧な記載をするべき。
    - (2) 料金改定後の運営状況や経営目標の設定については、経営レポート策定のような機会を捉えて適切に説明を。

- ・アセットマネジメント検討について

- 〈主な意見〉

- 水道事業者の将来見通しが見える化されることは有意義であり、今後の議論が進むことを期待。